

## 第4回戸塚区地域ケアプラザ等指定管理者選定委員会 議事要旨

日 時 平成22年2月12日(金) 午前10時から10時30分  
場 所 戸塚地区センター会議室 B  
出席者 委員長 岡部二九雄(社会福祉法人 試行会理事長、東京YWCA 専門学校社会福祉科講師)  
委員 池上利三郎(名瀬地区連合町内会会長)  
委員 池田佳道(戸塚区納税貯蓄組合副会長)  
委員 落合清子(北汲沢地区保健活動推進員会会長)  
委員 高村美智子(戸塚区地域子育て支援拠点「とっとの芽」施設長)

### 【議事要旨】

#### 1 選定結果について

##### (報告事項)

- 第3回選定委員会(面接審査)での採点を集計した、採点表の資料をもとに、全応募団体の評価点数を確認。

事務局： 全応募団体において、得点率が、最低基準の60%を満たしています。

財務状況の項目については、健康福祉局にて一括委託している外部機関の評価(A、B、C)を基に、A評価を5点、B評価を4点、C評価の団体については、評価の詳細な内容を考慮し、さらに3点と2点の評点をつけています。

ケアプラザを応募した8団体については、前期の指定管理業務の実績評価で、全団体について、+5点と事務局にて評価しています。

応募書類のうち、様式5「申請団体役員名簿」を神奈川県警に提出し、役員に暴力団関係者がいないことを照会しました。その結果、全ての応募団体について、該当しないとの回答を得られています。

##### (決定事項)

- 地域ケアプラザ8施設と戸塚区福祉保健活動拠点を合わせた全9施設について、各応募団体を、次期指定管理者の優先交渉権者として選定することを承認。

##### (質疑応答)

委員： (財務評価で2点と評価された団体について) この法人の財務状況がこのように評価されていることについて、原因がわかるようであれば、教えてもらいたい。

委員： 借入金と貸付金が多いため。貸付先が安全ならば問題はない。しかし、その点については、応募書類のみでは把握できない。

事務局： 財務評価については、団体が特定されないよう、固有の名称をふせている。そのために、法人の特徴が考慮されずに評価されていると考えられる。

## 2 今後の手続きについて

### (報告事項)

事務局： 文書にて、委員長より区長あて選定結果を報告します。

全応募団体あてに、選定結果を文書にて報告します。また、選定委員会議事録とあわせて、区ホームページにて選定結果の点数を公表します。

区より、健康福祉局あてに選定結果を報告します。健康福祉局が、その時点で決定している優先交渉権者を一括して5月市会に上程し、市会の議決後、最終的に選定されます。

### (質疑応答)

委員： 評価点数については、評価項目の数の違いにより、点数が加算されている施設、そうでないが施設がある。その点についての表現はどうするのか。

事務局： 満点を表示し、わかるようにします。

委員： 応募団体より評価点数の内訳についての問い合わせがあった場合、どのように手続きをするのか。

事務局： 情報公開の手続きがあれば、各委員の名前は出さずに、具体的な項目ごとの内訳点数を公開することになります。

## 3 その他

事務局： 選定委員会の内容について、情報を求められる等の接触があった場合は、区役所に問い合わせいただくよう、お答え下さい。

評価結果の採点表の資料は回収します。